

# かゆみ・虫さされに ラシュリアL 鎮痒消炎薬

## (ラシュリアLの特徴)

- 液体タイプで、スープとここちよい清涼感を与えます。
- 首の部分が曲がっていて、スポンジがピッタリと接しますので、背中や腰などの塗りにくい患部にもスムーズにむらなく適量を塗布できます。
- かゆみや炎症を抑える成分として、デキサメタゾン酢酸エステル、ジフェンヒドラミン塩酸塩を配合しています。
- かゆみを抑える成分として、*L*-メントール、*dl*-カンフルを配合しています。
- 殺菌作用のある成分として、イソプロピルメチルフェノールを配合しています。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〉

1. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむし等又は化膿している患部
- (2) 目の周囲、粘膜等

2. 顔面には広範囲に使用しないでください。

3. 長期連用しないでください。



### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (4) 患部が広範囲の人
- (5) 湿潤やただれのひどい人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮ふ(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 【効能・効果】

かゆみ、虫さされ、かぶれ、あせも、じんましん、湿疹、皮ふ炎、しもやけ



## 【用法・用量】

1日数回、適量を患部に塗布してください。

### 〈用法・用量に関する注意〉

- 定められた用法・用量をお守りください。
- 小児に使用せる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- 使用する際は、右図のようにスポンジ部分をゆっくり患部に数回押し当て、スポンジに薬液を十分しみ込ませてから塗布してください。(スポンジ面に薬液が十分しみ込んでいない状態で使用すると、スポンジが破損する場合があります。)  
また、スポンジ面に薬液をしみ込ませても、強く押し当てたまま塗布しますと、スポンジが破損する原因になりますのでご注意ください。
- 患部を搔かないでください。本剤にはアルコールが含有されているため、塗布した時にしみることがあります。
- 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
- 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。



スポンジ面をゆっくり患部に数回押し当て、  
スポンジに薬液を十分しみ込ませてから患部に塗布してください。

## 【成分・分量】

成 分	含 量 (100g中)	は た ら き
デキサメタゾン酢酸エステル	0.025g	炎症を抑え、はれ・赤み等の症状を改善します。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、虫さされ等に伴うかゆみや炎症を抑えます。
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	患部に対する殺菌作用があります。
I-メントール	3.0g	鎮痛作用を有し、清涼感のある刺激作用により痛みやかゆみをやわらげます。
dl-カンフル	2.0g	

添加物：グリセリン、ヒドロキシプロピルセルロース、アジピン酸ジイソプロピル、クエン酸水和物、クエン酸Na水和物、イソプロパノール、エタノール

## 【保管及び取扱い上の注意】

- 使用後は、速やかにキャップを十分にしめて、直射日光の当たらない涼しい所に立てて保管してください。(保管方法を守らないと、塗布部のスポンジ破損の原因になったり、液漏れにつながる恐れがあります。)
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 火気には近づけないでください。
- 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

### 製品についてのお問い合わせ

●お買い求めの販売店

●ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107  
〔受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）9:00～17:00〕

副作用被害救済制度の問合せ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

ジャパンメディック株式会社

富山県富山市横越168